



シルバーだより

No. 358
令和2年10月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

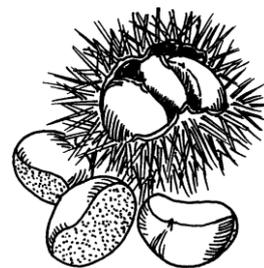
— シルバー大学はかけがえのない居場所であった —

折り紙・絵本教室講師 石崎 恵子

恐るべき感染力をもって、人々に押し寄せてきた新型コロナウイルス。その脅威から自他ともに身を守るため、楽しく集うことも、歌うことも、愛すべき孫たちや親しい友たちに会うこともままならず、そして、シルバー大学という学びの場所も活動も、入学式の段階から一時制限されなければならなかったという状況を、私たちは経験することになりました。

休講の間、もどかしく、待ち遠しかったと思います。けれども、そう感じること自体、逆にとても素晴らしいことだったと思いませんか。通えない日々を残念に思うことは、裏返せば、シルバー大学が、自分にとって如何にかけがえのない居場所であるかを改めて気づかせてくれたわけですから。

そして、他にすることがなくて…と時間を持て余しておられた方、これまた自分と向き合う大事な時間を、知らない間に享受していたわけなのです。永遠に空白の時間ではなく、やがては再開されるのですから、どこかで安心しながら不安に思う自分と様々に向き合っていたのです。



子どもも大人も、生活のどこかに「ひとりである時」を持つことで、自由、内面に向き合える、自分らしさを取り戻す、そんなゆとりが生まれるのだそうです。「人間には、ひとりである時にしか起こらないある種の成長がある」と、これはアメリカの社会学者が子供に向けた言葉ですが、大人にも当てはまります。

この8月「戦争と平和」を考える話題の中で、あるエピソードが心に残りました。『平和ってどんなこと?』という絵本を講談社から出版された絵本作家の浜田桂子さんのお話です。初稿では「平和って、だれも一人ぼっちにしないこと」という一文を入れたそうですが、「一人ぼっちは、大切なことなんだよ」と、ある作家仲間から指摘を受けたといいます。いじめや仲間外れの無い状況を考えての一文だったのですが、その方が言うには、「戦争が近づいてくると、一人ぼっちは許されず“みんな同じ”が要求される。優等生であればあるほど、社会が要求する価値観に収れんされ、個人が埋没されていく。一人ぼっちが許されることも平和のうちだ」と言われて、気付かされるものがあったといいます。

安心して繋がれる仲間がいてこそ、一人ぼっちの大切さです。これからまだまだ豊かに成長し続ける私たち高齢者ですから、シルバー大学の居場所をさらに広げていきたいものだと思います。

《《 さよならの数だけ愛・感謝が蘇える その① 》》

— お札の向きを揃える —

名誉学長 原田 治子

年齢を重ねるほどに「さよなら」の数は増えていきます。肉親、知人、友人、親友、恋人、大切にしていた身近かな品々など。体調不良とコロナウイルス感染対策で、殆ど外出しなくなったので、ますます「頭と心の旅」が多くなりました。

心痛、苦悩、不安、悲しみ、恐れなど様々な思いがあったはずなのに、一つひとつの「さよなら」は、優しい愛や感謝の姿になって蘇って来ます。

昭和28年4月、新米教師として荒川区立第三日暮里小学校に着任。12歳差の4年生を担当し毎日が楽しくて楽しくて。そんな6月のある日、用務主事さんが昼休みにやって来て、「校長先生が放課後何時でもいいから来るように」と。何があったんだろう、どんな用事なのか。午後の授業は上の空。当時の校長先生は偉い人？で、会議や児童朝会以外、殆ど姿を見かけない。まして新米教師には“雲の上の人”のような存在でした。



4時過ぎ校長室へ。ピカピカに磨かれた床。スリッパに履きかえ大きな机の前へ。「毎朝一番の出勤だね。帰りも遅いしよく働くね。」—ああ褒められるんだ—と安堵。ところが、机の上に積み上げられた給食台帳から私の学級の一冊を取り出し、「お札の向きを揃えた方がいいと思いますよ。」数時間の不安と緊張感がここで爆発。「数が合っていれば向きはどうでもいいと思います。」「そうだね、でもお札の向きにまで気配りができる原田先生になってもらいたいな。今日はごくろうさん。」この言葉を背に、私はプリプリと退室。

お札の向きなんかどうでもいいと言い放ってきたものの、お札の向きにまで気配りができる原田先生という言葉が、私から離れることは全くありませんでした。この時から、新米教師は“これでいいのか、これでいいのか”と考え込み悩むことが多くなりました。

3月になって間もなく、私は校長室の大きな机の前に。「『お札の向きにまで気配りができる教師』は、私には大切なお言葉でした。ありがとうございました。」



「不登校のN君が元気に登校してるね。原田先生の努力だ。靴箱の整頓もみごとだね。」という校長先生の眼鏡越しに涙がキラリ。私の鼻の奥もちゅんとなって、深々とおじぎをして退出。

平成元年4月、私は再び第三日暮里小学校へ。「私にはこの机も椅子も大きすぎる」と、偉大なる指導者、第八代竹村勝人校長に感謝を込めてあの日々を偲びました。

《《 俳句との出会い、その魅力 》》

俳句教室講師 田中 京

高校を卒業してかれこれ半世紀。それはあつという間のように感じられる年月で、一体私は何をして来たのかと自問したくなります。それでいて思い返せば色々な事があったと語り尽くせないようにも思えるのです。

そんな数十年、私が一貫して続けてきた事の一つに俳句があります。学生時代、たまたま入会した俳句研究会でご指導いただいたのが、故山口青邨先生でした。先生は高浜虚子の門下生で、有季定型を守るホトトギス系の方でした。当時俳句を作る女性が少なかったので、女性にも俳句を広めたいと女子大に毎月1回教えに来て下さっていたのです。学生より卒業生の方が多いい俳句会でしたが、「女性は結婚したらまず家庭を守ることを第一に考えなければいけません。結婚した女性が俳句を続けて行く事は、難しい時があるかもしれません。」と言われました。確かに私も子供が生まれると暫くは、俳句会に出席することなど到底無理で、俳句を作ることも殆どできなくなりました。

それでも何年か経つうちに、夫の転勤先で地元の俳句会に入れていただいたりして、細々と句作りを続けました。一向に上達せず、時々しか句会にも出られない中で、何とか続ける事ができたのは、句帳と鉛筆さえあればどこでも句を詠める事、外出した時、季節の移り変わりを感じ、季語との出会いを楽しむ事ができたからでしょう。

そして子供たちが結婚して家を出て夫婦二人の生活になった今も、長年の習慣から俳句を詠む生活を続けています。俳句は奥が深く飽きることはありません。絶えず出会いや発見の喜びがあるのです。

先日も両親のお墓参りの帰り道に立ち寄った亡き叔母の別荘で、庭の真ん中に大きな合歓(ねむ)の木があり密やかに花が咲いているのを見付けて、神様からのプレゼントのようにも思われました。今までに何度か訪れていても、他の季節だったので、そこに合歓の木がある事に気が付かなかったのです。私は亡き叔母が合歓の木の花になって私を出迎えて下さったように思い、懐かしさで胸が一杯になりました。今回の出会いがまた新しい句に結実するよう今推敲しています。

私は合歓の花が好きで、今までに詠んだことが何度もありました。

合歓咲くやかすかな音も捉へんと
合歓咲くや国境の縛解くがに
合歓の花しづしづ楽を奏であて



かつて家の近くで開かれた、俳人の講演会に出席した時、終了後に俳句の上達法について質問した人がいました。「何か手っ取り早くわかるマニュアルがあれば教えて下さい」先生は笑いながら「そんなものはありません。先人の句や歳時記を読み、社会の出来事にアンテナを立てて、周りの自然に触れ、季語との出会いを詠む事をお続けなさい。」と言われました。

本当に上達への近道なんてなく、遠い道を時には回り道をしながら歩いているようなものだと思います。でも止められない魅力のある道を私は歩いているのだと思っています。

(2017年7月26日記)

☆俳句教室作品より☆

虹二重コロナ疫後へ希望湧き 京
再会を果たせぬ老いの星祭り 文
参道の案内係赤蜻蛉 麗子
不忍のほとりほつほつ秋めきぬ さち
きちこうの源氏の君の立つごとし みつえ



10月の行事について

- ◆新型コロナウイルス感染防止対策による10月の行事・講義中止について
※区の施設使用制限による
- ・学園祭の中止：10/16（金）～10/18（日）
 - ・歌声クラブ教室/音楽教室の中止：音楽室の入場制限及び飛沫の問題あり

○10月7日（水）の常任理事会・教室代表者会の開催時間帯について

常任理事会：午後0時30分～1時30分

教室代表者会：午後1時30分～3時

会場：三階・大会議室

◆◆◆◆◆ 学園日誌（9月） ◆◆◆◆◆

2日 常任理事会・役員会
15日 広報委員会

26日 シルバーだより 358号作成
30日 会計監査（会計部）

※事務局だより※

- ① ふれあい館・ひろば館・各施設利用についての点検票提出等について
- 1) 利用者全員が発熱していないことを確認し、「検温済」欄にチェック
 - 2) 退室時、点検が終わりましたら「貸室点検表」の提出
 - 3) 退室時、「貸室利用者名簿」の提出(コロナウィルス感染者発生時対策)
 - 4) ゴミは必ずお持ち帰りください。
- ② 11月の公開教室のお知らせ
11月は各教室の授業をどなたでも見学できます。来年度の申込の参考になさってください。密にならないよう入場人数に制限を設ける場合がありますので、事前に事務所へお問い合わせください。 ☎3801-5740 へ

事務所 TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長 田原